

平成29年8月22日
北海道開発局
東日本高速道路(株)北海道支社

国道274号日勝峠の通行止めを10月末までに解除予定

平成28年8月30日からの台風10号の影響により、通行止めとしている国道274号日勝峠（日高町千栄～清水町清水、延長36.1km）については、復旧工事を進めており、今般、一定の工事進捗が図られたことから、通行止め解除の予定についてお知らせいたします。

① 国道274号日勝峠の通行止め解除の予定について 【別紙1】

- ・通行止め区間 国道274号日勝峠（日高町千栄～清水町清水、延長36.1km）
- ・通行止め解除の予定 **平成29年10月末まで**
※天候等の影響で、時期が変わる可能性があります。
※一部区間は、片側交互通行により通行止めを解除することがあります。
※詳細な通行止め解除日時については、復旧工事の進捗状況を踏まえ、改めてお知らせします。

② 道東自動車道（占冠IC～十勝清水IC間）の代替路（無料）措置状況について【別紙2】

通行止めとなっている国道274号の代替路として実施中の道東自動車道（占冠IC～十勝清水IC間）の代替路（無料）措置は、今後、国道274号日勝峠の通行止め解除とともに終了する予定です。

③ 台風10号の影響により寸断された道央と道東を繋いだ道東自動車道の役割について【別紙3】

【国道に関する問合せ先】

【報道関係（①関係）】

国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311
建設部 道路維持課 課長補佐 神田 太郎（内線5821）

【報道関係（②、③関係）】

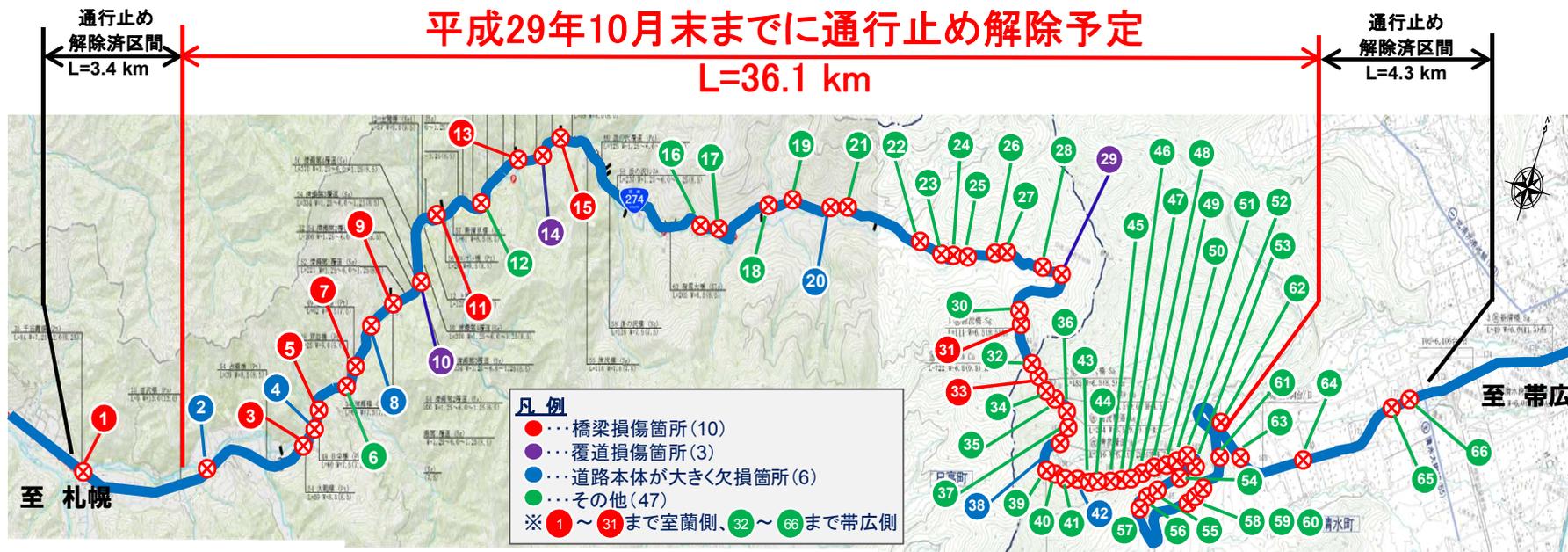
国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311
建設部 道路計画課 課長補佐 中島 燈（内線5356）

【通行料金や道東自動車道に関する問合せ先】

【お客様窓口】 NEXCO 東日本お客様センター 電話 0570-024-024
電話 03-5338-7524（PHS・IP電話のお客様）
【報道関係】 NEXCO 東日本北海道支社広報課 電話 011-896-5238

大規模盛土崩壊箇所をはじめ工事が順調に進捗したため、通行止め中の36.1kmについて、一部応急的な復旧による片側交互通行運用を行いつつ、10月末までに通行止め解除予定。

被災箇所図



<⑩清瀬覆道損傷>



被災時



覆道基礎の復旧完了 (H29.8.1撮影)

<④2帯広側日勝峠7合目(盛土崩壊)>



被災時



盛土概成 (H29.8.7撮影)

代替路(無料)措置状況

本代替路(無料)措置に関連する通行止区間のみを記載しています。

道東自動車道
代替路(無料)措置
国道274号通行止
解除に合わせ終了予定

代替路(無料)措置対象区間
(約47km)

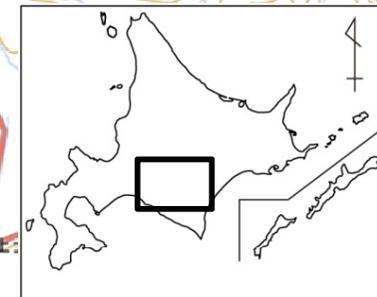
国道274号
通行止区間

10月末までに
解除予定

さっぽろ
札幌方面

おびひろ
帯広平釧路方面

通行止区間: 国道274号 沙流郡日高町千栄～上川郡清水町清水
期間: 平成28年8月30日(火)11:15～平成29年10月末までに解除予定
原因: 災害のため

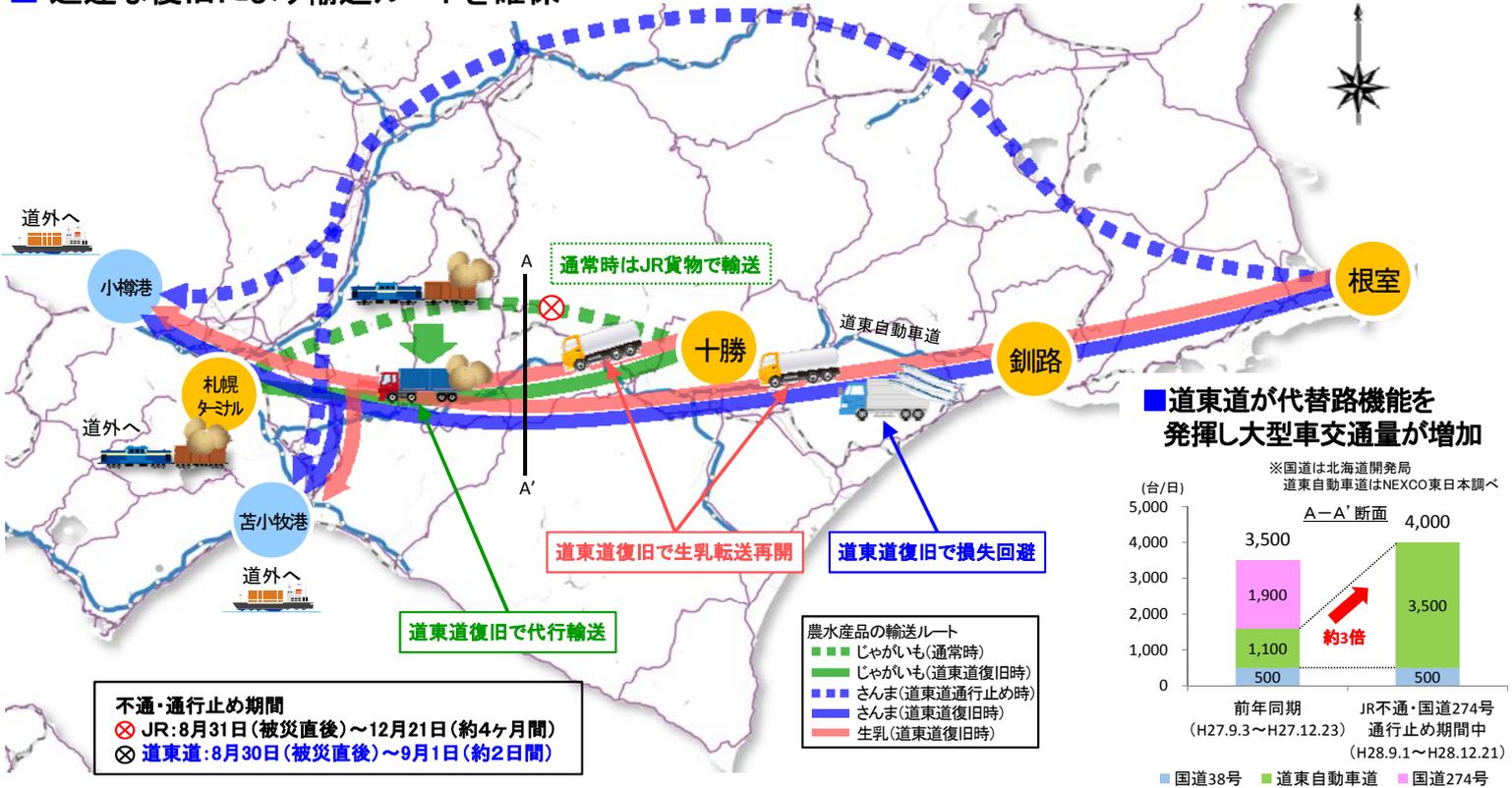


道東自動車道の果たした役割

①北海道東西軸の物流を支援

- 被災後は道央と道東を結ぶ鉄道が不通、道路が通行止めとなったが、**道東自動車道の迅速な復旧により、道央と道東を結ぶ唯一の輸送ルートを確認**
- 国内シェア4割の十勝産じゃがいもや、大阪においてシェア8割の道東産さんまなど、我が国の食を支える北海道の農水畜産物が、**道東道の迅速な復旧により、全国への輸送が可能となり、損失を回避**

■ 迅速な復旧により輸送ルートを確認

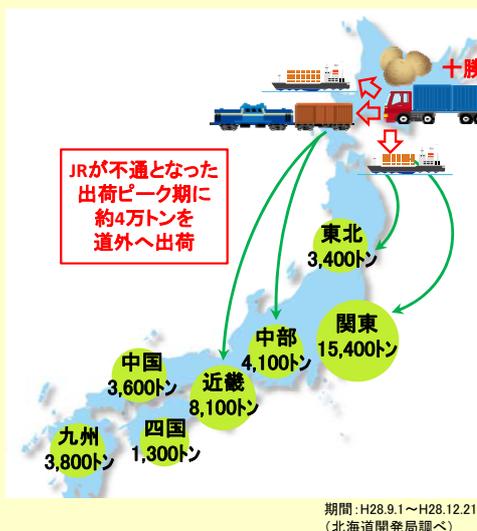


- ・普段は、JR貨物でじゃがいもを輸送していますが、台風後、**道東自動車道がいち早く開通し、JR貨物の代行輸送がスタートしたため、出荷ができました。**
- ・道東方面からの生乳転送が8月31日から2日間止まりましたが、**道東自動車道の通行止めが迅速に解消されたことで、生乳転送を再開することができました。**

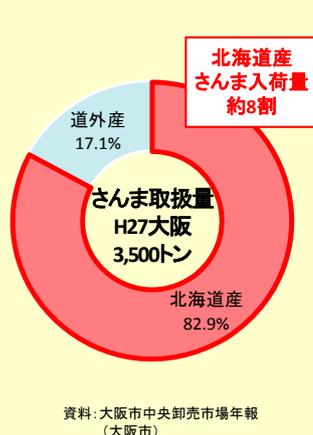


トピック: 日本の食を支える北海道からの農水畜産品輸送を支援

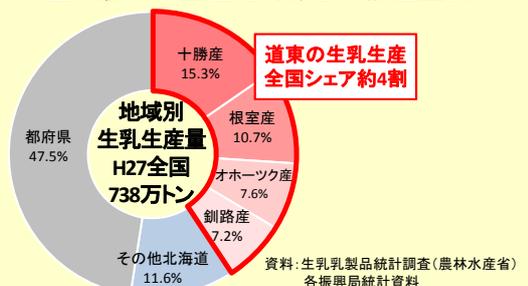
■ 道東道の迅速な復旧により道東から道外各地域へ出荷されたじゃがいも



■ 大阪中央市場でシェア約8割の北海道産さんま



■ 道内最大の生産地である十勝産生乳



道東⇒道外の生乳転送量



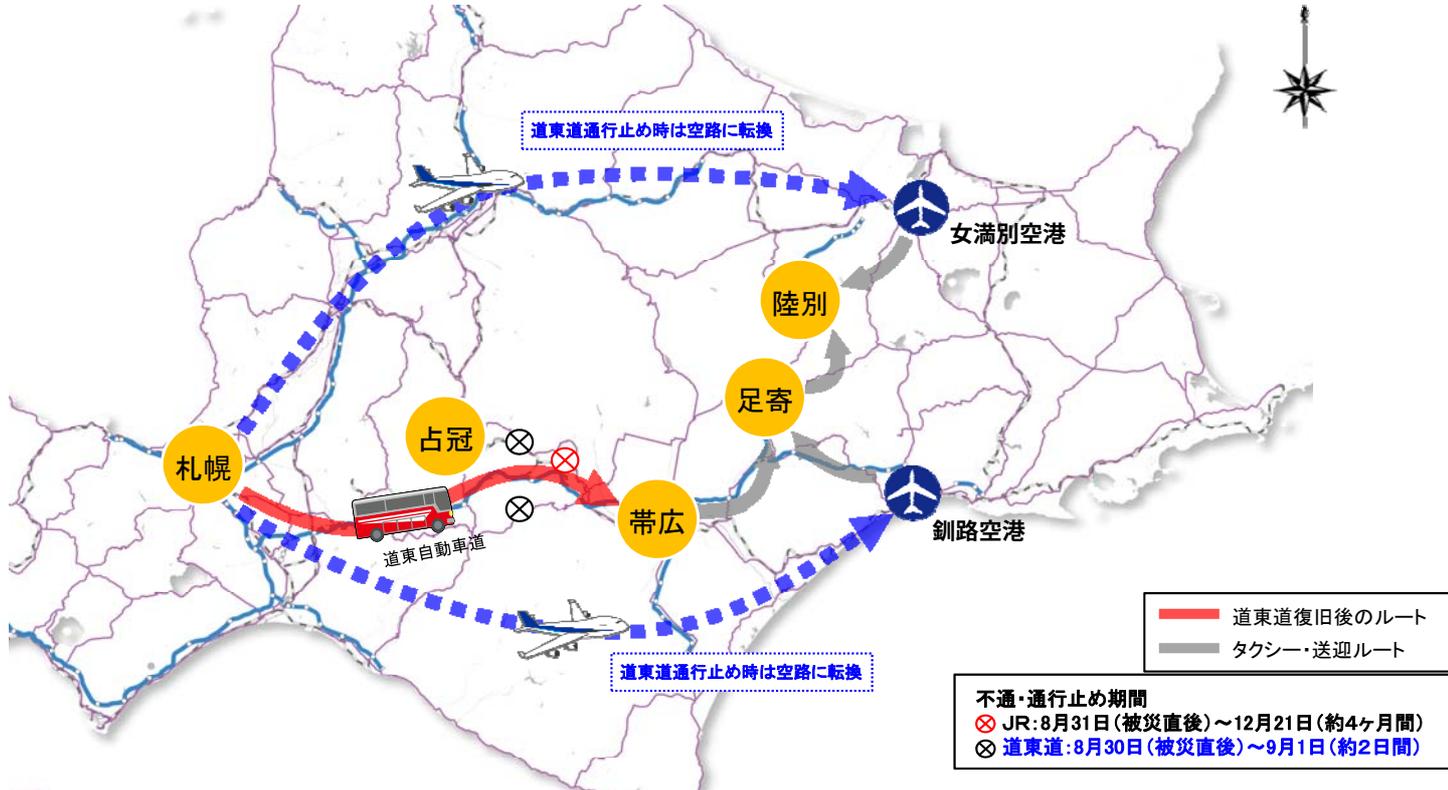
道東自動車道の果たした役割

②都市間バスにより出張医師の足を確保

○足寄町では約100件/年、陸別町では約30件/年にのぼる救急搬送を、**札幌などからの出張医師が対応**

○被災直後、足寄町・陸別町への出張医師は空路の移動を余儀なくされたが、道東自動車道の迅速な復旧により、従来の**安価で便数の多い都市間バスでの移動が可能に**

■ 迅速な復旧により都市間バスによる出張医師の移動を支援



・札幌からの出張医師は、週末の診療のため、JRを利用。台風災害時には、JRの不通や道路の通行止めにより、航空機を利用して来ていただきました。道東道が開通となったことから、高速バスを利用して来ていただいています。



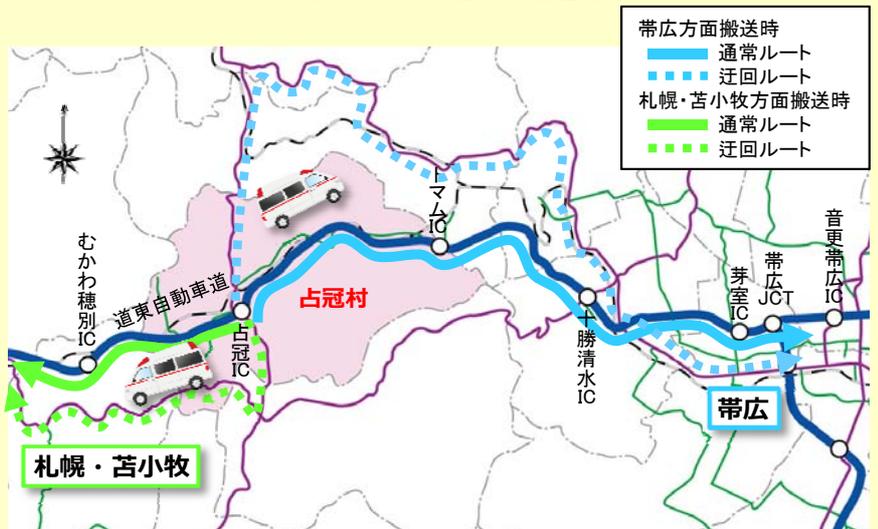
トピック: 出張医師が支える地域医療、増加する救急搬送

■ 出張医師が支える地域医療

【常勤医師・出張医師数(足寄町)】

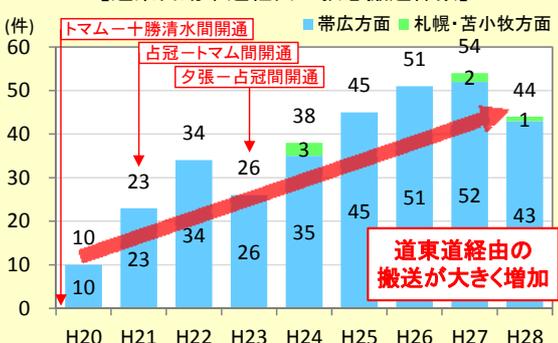


【占冠村～帯広市内病院への搬送経路】



■ 道東自動車道を利用する救急搬送が増加

【道東自動車道経由の救急搬送件数】



資料: 占冠消防提供資料

道東自動車道の果たした役割

③道東地域の観光入込、観光ツアーへの影響を最小限に

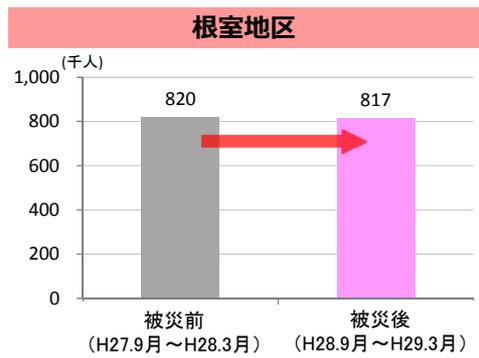
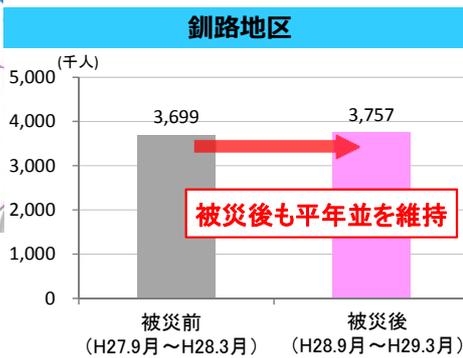
- 道東自動車道の迅速な復旧により、沿線地区における観光入込客数は、被災後においても平年並みを維持、影響を最小限に
- 道東自動車道の迅速な復旧により、観光バスの通常運行をいち早く再開し、ツアーキャンセルなどによるさらなる影響を回避

■ 迅速な復旧により道東地域の観光入込、観光ツアーへの影響を最小限に



【大手旅行会社の事例】
【被災直後】
 ツアールート変更
 (1~2時間到着遅延)
【道東道復旧後】
 早期に通常運行を再開
 影響を最小限に

道東地域の観光入込客総数の変化 (H27-H28)



資料: 北海道観光入込客数調査報告書(北海道)
 ※各年9~3月の入込客数の合計値

不通・通行止め期間
 ⊗ JR: 8月31日(被災直後)~12月21日(約4ヶ月間)
 ⊗ 道東道: 8月30日(被災直後)~9月1日(約2日間)

・台風発生時は、入込客数が例年の平均値を下回りましたが、道東道通行止め解除後は例年と変わらない状況となり、高速道路の迅速な復旧により、影響が最小限に抑えられたと考えます。



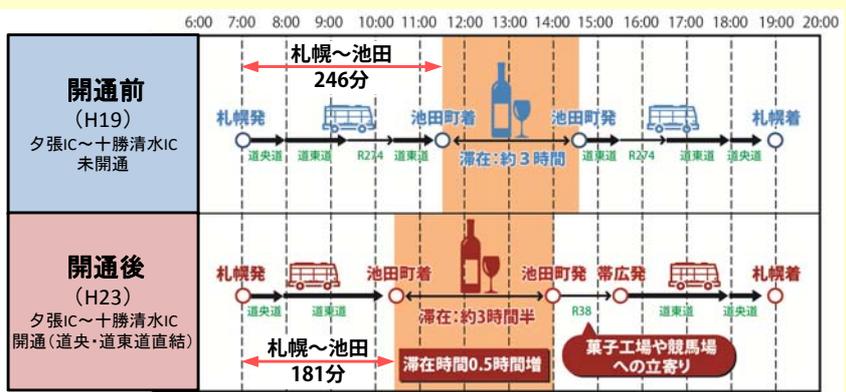
トピック: 道東の観光振興に寄与する道東道

■ 主要な観光地域となっている道東地域
 【首都圏から北海道への観光ツアー割合】

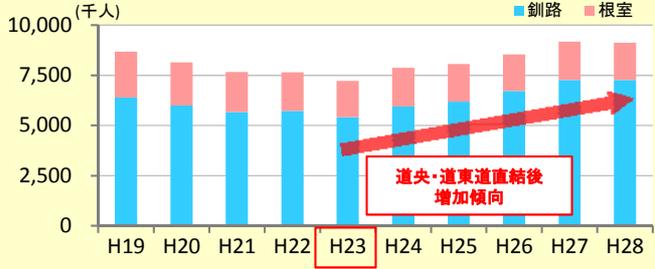


■ 移動時間短縮により、観光地滞在時間・立寄り箇所が増加 (札幌~池田)

【池田ワイン祭り日帰りツアーの変化(道央・道東道直結(H23.10開通))】



■ 道東地域の観光入込客総数推移



資料: 北海道観光入込客数調査報告書(北海道)

(北海道開発局調べ)

道東自動車道の果たした役割

参考：道東自動車道の延伸経緯

- 平成7年10月に十勝清水IC～池田IC間が最初に開通し、その後も順次開通
- 十勝清水IC～芽室IC間の交通量は、道東自動車道の直結・延伸により、約20年かけて約10倍に増加

■ 道東自動車道 各開通後1年間の区間交通量

